

インフルエンザ治療薬

赤字: 院内採用薬・採用規格

商品名	タミフル			ゾフルーザ		リレンザ		イナビル		ラピアクタ		
一般名	オセルタミビルリン酸塩			バロキサビル マルボキシル		ザナミビル水和物		ラニナミビルオクタン酸 エステル水和物		ペラミビル水和物		
投与方法	経口					吸入				点滴静注		
製剤・規格	75mg カプセル ドライシロップ 3%			10mg錠, 20mg錠		ブリスター 5mg 4ブリスター/ディスク		吸入粉末剤 20mg/1個		点滴バッグ 300mg/60mL/袋 バイアル 150mg/15mL/V		
治療	【成人・37.5kg以上の小児】 1回75mg 1日2回 5日間 【幼小児】※1 2mg/kg 1日2回 5日間 【新生児・乳児】※1 3mg/kg 1日2回 5日間			【成人・12歳以上】 20mg 2錠 単回 (80kg以上は4錠) 【12歳未満】 40kg ≤: 20mg 2錠 20~40kg: 20mg 1錠 10~20kg >: 10mg 1錠 * 新生児又は乳児への安全性未確立		1回10mg(2ブリスター) 1日2回 5日間		【成人・10歳以上】 40mg(2個) 単回 【10歳未満】 20mg(1個) 単回		【成人】 300mg 15分以上で単回 (重症化するおそれがある患者 には600mg) 【小児】 10mg/kg 15分以上で単回 症状に応じて連日反復投与可 *3日以上反復投与した例は限られる		
予防	【成人】 1回75mg 1日1回 7~10日間 【37.5kg以上の小児】 1回75mg 1日1回 10日間 【幼小児】※1 2mg/kg 1日1回 10日間			同上		1回10mg(2ブリスター) 1日1回 10日間		【成人・10歳以上】 40mg(2個) 単回 or 1キットを1日1回 2日間吸入も可 【10歳未満】 20mg(1個) 単回		予防適応なし		
腎機能の 投与量 補正の 目安	Ccr※2 (mL/min)		治療	予防		なし	なし	なし	Ccr※2 (mL/min)		通常	重症化
	30 <		1回75mg 1日2回	1回75mg 1日1回					50 ≤	300mg	600mg	
	10~30		1回75mg 1日1回	1回75mg 隔日					30~50	100mg	200mg	
	10 ≥		推奨用量は確立していない						30~10	50mg	100mg	
									10 >	慎重投与		
妊婦・授乳婦	◎			△※5(有益性投与)		◎		○(有益性投与)		△※4(有益性投与)		

※1) タミフルの幼小児、新生児、乳児の1回最高投与量は75mg

※2) 小児等の腎機能障害での使用経験はない。

※3) 1日1回1回30mgも可

※4) 妊婦・授乳婦への使用はできる(有益性投与)が、動物実験で流産及び早産が認められた。

※5) 妊娠中の安全性確立していない、有益性投与(動物実験で催奇形性認められない)。授乳婦は避ける(ラットで乳汁中へ移行)

参照: 各薬剤の添付文書、産婦人科診療ガイドライン-産科編2017 日本産婦人科学会